

北見武道通信

ニュースレター 【事務協情報】

7月11日(月) 武道館建設に向けた合同会議を開催

・武道振興協議会・武道館構想委員会・北見市教育委員会 合同会議を北見市役所桜町分庁舎 1 階で行なわれ、北見市の武道 8 団体が建設の要望を教育委員会に伝え、武道館の有るべき形の理解を求めました。北見市教育委員会(社会教育施設整備推進室)側からは、今後のスケジュール等の説明がなされると共に、武道館建設に向けた意見交換が行われました。今後は構想委員会が推進室との、打合せ窓口となりました。

【第56回三地区対抗柔道大会8連覇!!・第31回北見・網走・紋別三地区対抗ジュニア柔道大会 4 連覇!!】

先日 7 月 10 日、遠軽町武道館にて行われました、【第 31 回三地区対抗ジュニア柔道大会】、北見軍が見事に大会 4 連覇を達成いたしました。小学生個人戦優勝 佐伯 日向(なかざわ塾)・中学生個人戦優勝 鹿又悠太(北見練心会)・団体戦北見軍優勝となった、ジュニア監督の堤 日出仁先生は「大会 4 連覇を果たしまして誠に嬉しく思います。これも、毎週金曜日の合同練習などの成果だと思います。これから、大会 5 連覇・6 連覇と出来るよう子どもたちと共に頑張りたいです。」と、語っていました。又、同時開催されました第 56 回三地区対抗柔道大会に於いても北見勢は、松田 泰洋(参段)が準優勝、素野 真伍(弐段)が 3 位と健闘しました。一般監督の佐藤 裕美先生は、「この度は、6 月から始めた合同練習の成果が有り団体戦優勝 8 連覇を達成することができました。これも選手達が力を合わせて頑張ってくれたお蔭だと思います。個人戦では、この勢いに乗り東北道大会、都市対抗柔道大会とも優勝したいと思います。」と、語っていました。(山本)



【事務局情報】武道館の早期建設を願って

シリーズ今週の募金美人

これまで武道とは縁が無かったという黒部さん、武道のイメージは、礼儀正しく元気な子供たちが頑張っている姿が思い浮かぶそうです。「元気な子供たちがたくさん増えて、元気な北見市になってほしいです」と素敵な笑顔で募金してくれました。



東日本大地震・大津波 被災地ボランティア活動(6月16日～6月20日) ー①

この度、北海道少林寺拳法連盟では代表 4 名により 6 月 16 日から 6 月 20 日にかけて東日本大地震・大津波で甚大な被害を受けた被災地に赴き今後連盟としてどのような支援(ボランティア活動)が出来るのか、陸前高田市役所の総合災害支援センターへの情報収集と同地区での少林寺拳法グループ拠点基地へ赴きボランティア活動を行って来ました。私は、今回で 2 回目となりますが、1 回目が 5 月の連休で、それから 40 日経過しての被災地入りとなりました。次号へつづく(宮末)

陸前高田市

